



IIAE大気環境総合センター特別セミナー 「航空機排出粒子の大気環境影響」

環境省環境研究総合推進費での研究成果を中心として

東京都立大学、国立環境研究所、産業技術総合研究所、北海道大学、(株)環境計画研究所の研究グループは、環境研究総合推進費の枠組みで航空機由来の超微小粒子状物質(UFP: 粒径100 nm以下)の動態解明に取り組んできました。推進費5-1709(2017-2019年度)では、成田国際空港の滑走路近傍で大気観測を実施し、航空機由来UFPの粒径分布や化学組成に関して新しい知見を得ました。推進費5-2004(2020-2022年度)では、エンジン試験、実大気観測、数値シミュレーション、健康リスク評価を連携させた包括的な研究を行ってきました。推進費5-1709開始当初と2023年度現在では航空機を取り巻く情勢が大きく変化しています。本セミナーでは、推進費で得られた研究成果を中心として、航空機排ガス研究の国際動向について紹介します。

主催：一般財団法人大気環境総合センター

日時：2023年4月18日(火) 13:30-15:30(13:00~受付開始)

場所：IIAEセミナールームとZOOMによるハイブリッド開催

プログラム(敬称略)：

13:30~13:35 開会ご挨拶 若松伸司(愛媛大学名誉教授)

13:35~15:10 『航空機排出粒子の大気環境影響』

竹川 暢之(東京都立大学 大学院)

15:10~15:30 総合討論

このセミナーは、オンラインと対面でのハイブリッド開催になります。
予約申し込みの際、備考欄に現地またはオンライン参加のご希望を記載ください。

参加費：一般 3000円、セミナー会員 1000円、賛助会員 無料

要事前登録
4月17日(月)
締切

下記サイトから事前登録をお願いします。
登録された方には後日ZoomのURLをお知らせします。

https://iiae.or.jp/seminarlist/special_seminar/

問合せ：IIAE大気環境総合センター 事務局

TEL 03-6801-6082 Mail: info@iiae.or.jp

